

20220930 体験入学校長挨拶

皆さんこんにちは。お忙しい中、体験入学に来ていただきましてありがとうございます。校長の井瀬です。よろしくお願いいたします。

今日は、校長の話として、本校の人材育成の話をしたと思います。

教育機関は、学生一人ひとりの能力を発揮させ、人生を歩んでいける基礎を作る
ところだと思っています。

[$\pi(\Pi)$ 型人材]

現代は、技術が高度化し、また、技術はいろいろ組み合わせて使われるようになってきました。技術の融合複合の時代といわれています。

この時代、次の時代に活躍できるよう、 $\pi(\Pi)$ 型人材を育成しようとしています。

$\pi(\Pi)$ の字は、横棒が1つ、縦棒が2つで、できています。縦棒が専門、横棒が一般常識、世の中で生きていくために必要な知識です。

高等教育機関、大学とか高専ですが、高等教育機関では、1つの専門を修めたプロフェッショナルを輩出することが求められました。これがI型人材です。

それから、「社会で生きていくための知識も必要だよ」ということで、一般常識も備えたT型人材が求められました。縦1本、横1本でT型です。

そして今です。専門は2つ以上欲しいよね、ということで、縦棒2本の $\pi(\Pi)$ 型人材が求められるようになりました。本校もこれを目指しています。

具体的には、

電気が専門だけど情報もわかるよ、機械が専門だけど電気・電子もわかるよ、
土木が専門だけど建築もわかるよ

というような、専門はハイブリッドな人材です。

今年の2月、政府の『総合科学技術イノベーション会議』において、高等教育機関の人材育成として、ダブルメジャーを言い出しました。ダブルメジャーというのは、複数の専門を同時に主専攻(メジャー)として学ぶというものです。

本校は政府の提案を学科を改組した6年前から始めているということです。

1つでも大変なのに、2つも、という声が聞こえてきそうですが、大丈夫です。高専ならではの教育があります。それは、頭と手を使ったスパイラル授業、「教室での勉強と実験室での実験・実習」を繰り返して、『理論と技術の基礎を**使えるところまで身に付ける**』教育をしているからです。これが1つ。

[社会実装教育]

さらに、「社会の課題に対し、異なる専門の学生がグループを組み、工学的視点を持って、チームで課題を解決する」という、社会実装教育をしています。これの狙いは、

- ・課題を解決する中で、学んだことを使う力を養い
- ・グループ内で議論する中で、考える力を鍛え
- ・地域コミュニティの方々に説明する中で、話す力を磨く

という狙いです。

このような教育により、

考える力があり、話す力のある、専門はハイブリットな人材

の π (Π)型人材を社会に輩出しようとしています。

[サイバーセキュリティ人材育成事業]

次に、本校が全高専の拠点校になって、高専全体を引っ張っている『サイバーセキュリティ人材育成事業』、略称 K-SEC といっています、この話をしたいと思います。

Society5.0 という言葉をご存じかと思います。日本が次に目指している社会です。5 というくらいなので、1 からあります。

1.0 は狩猟社会です。2.0 は農耕社会、3.0 は工業社会、4.0 は情報社会で、今の社会です。

Society5.0 は、4.0、今の情報社会の次にくる、超スマート社会です。スマートというのは『賢い』という意味です。

この社会は、「情報を高度に扱う」のでセキュリティが大事になります。セキュリティの専門家に任せばいいという社会でなく、我々一人一人がセキュリティの知識と技術をもたねばならない社会になります。

また、世界でサイバー犯罪が毎日起こっています。去年は、ランサムウェアによるサイバー攻撃が顕著な年でした。身代金を要求する攻撃です。企業ばかりでなく病院も攻撃を受けて業務が止まったりしています。

これらに対抗するために、世界を相手にするサイバーセキュリティのスペシャリストが必要です。

それで、K-SEC の人材育成の目標は 2 つあります。

・1つは、全ての高専の全ての学科・コースの学生にセキュリティの知識とスキルを付けさせて卒業させる、という目標

・1つは、セキュリティのスペシャリストを育成する、という目標

です。高知高専はこの K-SEC 事業の拠点校として、全高専を牽引しています。

[国際交流]

それから留学生の話です。これまで、留学生は 3 年生から高専に来てもらっていましたが、今年は、1 年生から本校に来てくれています。日本の 1 年生と同年です。日本語はまだまだ達者ではありませんが、英語は得意ですので、日本人の学生は彼らから英語を学び、彼らには日本語を教えるという、お互いに教え合う関係で、いい刺激になっています。

[これからの、読み・書き・そろばん]

また、最近、AI という言葉を聞かない日がないと思います。これからの「読み・書き・そろばん」と言われています、「AI・数理・データサイエンス」は、本校も含めて全高専で取り組んでいます。

[高専制度 60 周年]

高専制度ができてから今年で 60 年になります。

時代とともに新しい目標に向かって学生を育成しています。

校長挨拶として、本校の人材育成方針を話させていただきました。

最後に、お願いがあります。

校長から中学の生徒のみなさんへということで、こういうファイルが入っているか
と思います。昨年は、オープンキャンパスのときに、校長特別講座とあって、生徒さん
に校長が話をさせていただきましたが、今回は、校長から生徒さんに特別問題をお
渡ししたいと思います。問題を解いていただいて、校長まで送っていただければ幸い
です。

よろしく願いいたします。

本日は、午前中の学校概要の説明、施設・設備の見学でお疲れのところと存じま
すが、本校をさらに理解していただくために、入学者選抜の方法等を含む学校説明を
させていただきたいと思います。

また、本校に対する要望や疑問点など、忌憚のないご意見をいただき、本校の教育
改善に活かしていきたいと思っていますので、お帰りの際にはアンケートへの回答を
よろしく願いいたします。